

ギター侍が注意喚起

本日19日、セッション杉並（杉並区梅里1-22-32）では、「杉並区民地域安全のつどい」が開催されました。このイベントは、区と区内警察署など関係機関や地域団体とともに、振り込め詐欺根絶を目的としたもので、お笑い芸人の波田陽区さんも登場し、来場者600人あまりに振り込め詐欺の被害に遭わないよう呼びかけました。

杉並区内の27年1月から8月までの特殊詐欺の発生件数は50件（前年同時期51件）で、被害額も1億9,000万円（前年同時期1億2,000万円）ほどに上っています。特殊詐欺は、高齢者の子や孫を思う気持ちを悪用したものです。また、銀行での振り込みが難しくなるとレターパック、それが難しくなると、今度は直接手渡しを求めるなど、その手口は巧妙です。こうした特殊詐欺から高齢者を守るため、「ギター侍」としてお馴染みの波田陽区さんの力を借りることになりました。

「杉並区民地域安全のつどい」は、区や杉並・荻窪・高井戸の3警察署と防犯協会が主催したもので、地域の住民などとともに、安全安心のまちを築くことを目指しています。ここ5年ほどは地域の犯罪として、特殊詐欺の被害が急増したため、この詐欺被害への注意喚起がつどいの開催目的のようになっています。

つどいでは、劇団による寸劇や「ギター侍」として知られるお笑い芸人の波田陽区さんが登場。来場者に、「自分だけは大丈夫」という慢心に注意することや「電話に特殊詐欺対策の機器を取り付けること」などで、被害の防止に心がけることを呼び掛けました。来場者の多くが、町会などの役員で高齢者でしたが、これらの呼び掛けに大ききうなずいていました。



ギター侍の波田陽区さんは、明日20日の午後2時から3時に高円寺駅北口広場で実施される「暴力団排除・振り込め詐欺根絶キャンペーン」にも登場する予定で、持ちネタの「残念！」で、通行人などに被害に遭わないよう呼びかけを行います。